

# News letter vol.154

2014年2月27日：ニッケ 衣料繊維事業本部 企画開発部

## 神戸ファッション美術館「ウールの衣服展」に出展協力 しています！

ウールの魅力を様々な角度から紹介する展覧会「ウールの衣服展」が、1/24(金)から3/25(火)まで、神戸ファッション美術館(場所;六甲アイランド)で開催されています。

本展覧会は、女子美術大学の眞田岳彦教授ディレクションのもと、ザ・ウールマーク・カンパニーが協賛、当社とハマナカが特別協力、青山商事、コナカ、トーア紡コーポレーション、良品計画、フェリシモ、ユザワヤ、産経新聞社、織研新聞社、日本羊毛紡績会などが協力・後援しているものです。

展覧会は、「ウールの衣服を着る」「ウールの衣服を感じる」「ウールを知る」の3つのコンセプトのもと、人の暮らしが育んだウールの衣服として、神戸ファッション美術館が収蔵のウール衣料を中心に、世界各国の気候風土が育てた民族衣装から、時代を映し出す衣服、労働や身体を守るための衣服、機能性に優れた現在の衣服やユニフォームなどを紹介しているほか、今を生きる人々の本当の豊かさとは何かを問いかけた眞田岳彦氏制作の作品、ウールの情報と道具として、古代から現在までのウールの歴史や、ウールと人との繋がり暮らし、人が生み出した紡績の道具など、ウールを取りまく様々な事物も紹介するなど、貴重な情報と資料によって、ウールについて多面的に学ぶことができる内容となっています。

当社からは、原毛24種、ニッケNagaragawaを含む糸構造模型9種、GOLDEN MAF Super 180's・160's スーツ、MAF シフォンドレス(JIL SANDER/MARK JACOBS)、ニッケNagaragawa ジャージ/MAF シフォン素材、ウール電顕写真ほかウールに関する資料の各種データ、ニッケ百年史、Wool MAN 小冊子など、史料・資材・素材・製品を多数貸与しています。

今回の様な規模でウールに的を絞った展覧会が開催されることは稀です。ご興味のある方は是非お立ち寄り下さい。



美術館エントランス



ニッケNagaragawaの  
紹介



眞田岳彦氏の作品とオブジェ



会場入口



原毛



GOLDEN MAF スーツ 他

[本件に関する問い合わせ先]  
ニッケ 衣料繊維事業本部 企画開発部  
〒541-0048 大阪市中央区瓦町 3-3-10  
Tel 06-6205-6666



う〜るん